

情報公開用文書

令和8年6月15日

実施内容	マクロライド系抗菌薬の長期投与
対象患者	好中球性炎症性気道疾患（COPD、気管支拡張症、びまん性汎細気管支炎等）
実施期間	承認日から継続的に使用
概要	【目的・意義】 好中球性炎症性気道疾患は、気道に好中球が過剰に集積し、炎症を引き起こす病気のこと で、息切れや痰の増加で症状が悪化します。 マクロライド系抗菌薬は本来、細菌感染症の治療に使われます。一方で、マクロライド少量長期 療法は、びまん性汎細気管支炎へのエリスロマイシン投与が最初に行われ、その後、慢性副鼻腔 炎、慢性気管支炎、気管支拡張症などでも有効性が国内外で報告されており、予後改善が期待 されます。 COPD(慢性閉塞性肺疾患)診断と治療のためのガイドライン 2022 では、安定期 COPD 管理 のアルゴリズム中、マクロライド系抗菌薬は増悪時の追加薬のひとつとして提示されています。 クラリスロマイシンにおいては、審査情報提供事例で「好中球性炎症性気道疾患」に対して処方し た場合、審査上認めるとされています。 個々の症状や背景に応じて、適切な薬剤を選択し、定期的な評価を行いながら薬物治療を実 施していきます。 【予想される不利益と対策】 長期使用に伴うマクロライド耐性菌の増加や、副作用のリスクが想定され、その適応については慎 重に検討します。不必要な長期使用を避けるため、定期的な評価を行いながら治療の継続の適 否を判断していきます。副作用として消化器症状、肝機能障害、QT 延長による心血管リスク、 聴覚障害などがあります。
当院の倫理委員会において承認を受けた上記の治療について、対象者となられる方から同意をいただくことにかえて、 病院ホームページにて情報を公開することにより実施しております。本件について同意できない場合、この内容に関し て拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意できないと連絡をいた だいた場合においても、添付文書の定める範囲内での使用では安全に医療を提供できないと担当医が判断したとき、 再度ご説明させていただくことがあります。	
お問い合わせ先の連絡先：医療法人厚生会 奈良厚生会病院（倫理委員会） 電話番号：0743-56-5678（代表）または、担当医に直接お申し出ください。	